

## スポーツ大会出場費助成金交付要綱

### (目 的)

第1条 この要綱は、名古屋市内に住所を有する、小学校就学の始期から18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある者（以下「ジュニア選手」という。）が全国大会に出場する際の保護者の負担軽減を図るとともに、ジュニア選手をサポートするため、その経費の一部について予算の範囲内において交付するスポーツ大会出場費助成金（以下「助成金」という。）の交付に関し、必要な事項を定めることにより当該助成金の適正な執行を図ることを目的とする。

### (助成対象大会)

第2条 助成の対象とする大会は、県大会等の予選大会において優秀な成績を収めたことにより出場することが可能となる公益財団法人日本スポーツ協会又は同協会加盟競技団体及びこれに準ずる全国組織の競技団体が主催するジュニア選手を対象とした全国大会（以下、「大会」という。）とする。

ただし、開催地が名古屋市内である大会及び、学校部活動として参加する大会を除く。

### (助成対象者)

第3条 助成金の交付の対象となる者は、助成対象大会へ出場するジュニア選手とする。

### (助成対象経費)

第4条 助成対象経費は、大会への出場に要するジュニア選手の交通費及び宿泊費とし、20,000円を上限とする。

### (経費の算出)

第5条 助成対象経費の算出については、次の各号の定めるところによる。

(1) 交通費は大会会場までの移動に要した費用実費とする。ただし、貸切バス等個人の金額が明らかでない場合は、貸切バス等の調達に要した費用を乗車人数で除した金額とする。（乗車人数には助成対象者以外の者も含め、1円未満を切り捨てる。）自家用車については、高速道路の通行料金のみ金額とする。

(2) 宿泊費は、大会参加のため必要と認める日数分の宿泊費実費とする。ただし、複数人で同部屋に宿泊した等個人の金額が明らかでない場合は、宿泊に要した費用を宿泊人数で除した金額とする。（宿泊人数には助成対象者以外の者も含め、1円未満を切り捨てる。）

(3) (1)、(2)にかかわらず、主催者等から宿泊費又は交通費の補助金が支給される場合には、交通費と宿泊費の合計金額から当該補助金額を

減じた金額を助成金額とする。

(助成金交付申請)

第6条 助成金の交付申請は、助成対象者が次の各号に掲げる書類を公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会理事長（以下「理事長」という。）へ提出するものとする。この場合において、大会出場の日の翌日から起算して1年を経過した日以降の申請については助成の対象としない。

- (1) スポーツ大会出場費助成金交付申請書（様式1-1）
- (2) 精算証拠書類貼付票（様式1-2）
- (3) 大会開催要項の写し
- (4) 出場者名簿
- (5) 大会出場結果が確認できる資料

2 申請を行う者は次の各号のいずれかを満たす者とする。なお、同一年度内における申請は、ジュニア選手1人につき1回のみとする。

- (1) 大会へ出場するジュニア選手の費用の支払いをした者
- (2) 児童の親権を行う者、未成年後見人その他の者で、未成年を現に監護する者又は、児童の親族で、社会通念上、児童を保護する責任がある者

(助成金交付決定)

第7条 理事長は、前条により提出された書類を審査し、適正であると認めた場合は、予算の範囲内において助成金額を決定し、助成金交付決定通知書（様式2）により助成金交付申請者へ通知するものとする。

(助成金請求及び交付)

第8条 助成金交付決定の通知を受けた助成金交付申請者は、助成金請求書（様式3）を理事長に提出するものとする。

2 理事長は、助成金請求書受理後、交付するものとする。

(調査に対する協力義務)

第9条 助成金の用途等に関し、理事長が必要な調査を行おうとするときは、助成金交付申請者はこれに協力しなければならない。

(公表に関する許諾)

第10条 交付申請者は、名古屋市及び公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会が交付申請書にあるジュニア選手氏名、大会の名称、大会開催地、大会参加期間、大会結果を事前の許可なく公表することを許諾するものとする。

(その他)

第11条 この要綱の実施に関し必要な事項は、理事長が定める。

附 則

この要綱は、令和 3 年 4 月 1 日から実施する。

この要綱は、令和 4 年 4 月 1 日から実施する。

(あて先) 公益財団法人  
 名古屋市教育スポーツ協会理事長

(申請者) 所在地 名古屋市 区

氏 名

連絡先電話番号

## スポーツ大会出場費助成金交付申請書

みだしのことについて、下記関係書類を添えて助成金の申請をします。

### 記

ジュニア選手氏名(※)		
大会の名称(※)		大会(種目: )
大会開催地(※)		県 市(会場: )
大会参加期間(※)		月 日から 月 日まで(泊 日)
助成金申請額		円
内 訳	交通費	円
	宿泊費	円
他からの補助金等		<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 団体名 金額 円(内訳)
大会結果(※)		

注1: 学校部活動として参加した場合は申請できません。

2: (※)の項目については、名古屋市及び公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会が公表することがあります。

### 【添付書類】

- 精算証拠書類貼付票 様式 1 - 2
- 大会開催要項の写し
- 出場者名簿
- 大会結果(成績)のわかる資料

(あて先) 公益財団法人  
名古屋市教育スポーツ協会理事長

(申請者) 所在地 名古屋市〇〇区〇〇町〇〇番地

氏名 教育花子 ※押印省略

連絡先電話番号 000-000-0000

## スポーツ大会出場費助成金交付申請書

みだしのことについて、下記関係書類を添えて助成金の申請をします。

### 記

ジュニア選手氏名(※)			
大会の名称(※)		第〇回〇〇〇〇全国大会 (種目: 〇〇〇〇)	
大会開催地(※)		〇〇県 〇〇市 (会場: 〇〇〇センター)	
大会参加期間(※)		8月 1日から 8月 3日まで (2泊 3日)	
助成金申請額		20,000円 ※20,000円が上限です	
内訳	交通費	18,880円	この場合、助成対象費用は、33,880 (交通費+宿泊費) - 10,000(補助金等) = 23,880円となります。
	宿泊費	15,000円	
他からの補助金等		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 団体名 〇〇〇〇競技協会 金額 10,000円 (内訳) 激励金	
大会結果(※)		〇〇〇部門 準優勝	

注1: 学校部活動として参加した場合は申請できません。

2: (※)の項目については、名古屋市及び公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会が公表することがあります。

- ※ 助成金申請額及び内訳の交通費・宿泊費については、「スポーツ大会出場費助成金交付要綱」の第5条をよく読んで費用を算出してください。
- ※ 主催者や競技団体等からの補助金があった場合は、「他からの補助金等」欄に団体名及び金額を記入してください。その金額分は、助成対象費用から差し引きます。
- ※ 大会結果は必ず記入してください。

## 精 算 証 拠 書 類 貼 付 票

申請者名： \_\_\_\_\_

大会名 \_\_\_\_\_ 大会(種目： \_\_\_\_\_)

### 精 算 証 拠 書 類 貼 付 欄

領収書（証）等の証拠書類を貼付する。

※領収書（証）等の証拠書類がない支出は、助成金として認められません。

**【例】 1. 宿泊施設の料金関係**

(1) ジュニア選手の宿泊料金が証明できる領収書（証）等

※食事付きの宿泊も可

(2) 領収書（証）等の金額にジュニア選手以外の分が含まれる場合は、その内訳を補記

**2. 交通機関の料金関係**

(1) 新幹線等の公共交通機関は、料金が証明できる領収書（証）等

(2) 貸切バスや自家用車は、貸切バスや高速道路等の料金が証明できる領収書（証）等

※貸切バスは同乗者の内訳（選手・指導者・保護者）を補記

**3. 団体競技で上記料金をチームが一括で支払った場合**

(1) チーム全体で支払った経費及び個人負担金額がわかる書類を添付

(2) 助成申請者がチームに支払った額に対して領収書（証）等を徴収して添付

精算証拠書類貼付票

記入例

申請者名： 教育花子

大会名 第〇回〇〇〇〇全国大会 (種目：〇 〇 〇 〇)

精算証拠書類貼付票

領収書

領収書

令和〇〇年〇月〇日

¥〇〇, 〇〇〇-

ただし、〇月〇日から〇月〇日分宿泊料金として

株式会社〇〇〇〇ホテル

代表取締役 〇〇〇〇 印

領収 ※

貼付例





年 月 日
公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会 理事長
請 求 書
金 円※1
但し、令和4年度スポーツ大会出場費助成金として上記金額を請求します。
所在地
氏 名

◆口座振込依頼票は、必ず記入すること。

口 座 振 込 依 頼 票			
金融機関名	銀 行・ 信用金庫		本店・支店
金融機関コード		支店番号	
預金種類	普通・当座 (該当項目を0で囲む)	口座番号	
フリガナ			
口座名義			

※1：金額訂正不可

※2：振込口座の名義は申請者（様式1-1）及び上記請求者と整合させること。